

第六次須坂市男女共同参画計画

(2023 年度～ 2027 年度)

性別により制約されることなく、
男女が対等な立場であらゆる分野に参画し、
責任を共に担う男女共同参画社会の
実現を目指します

基本目標

- 1 男女共同参画の意識づくり
- 2 女性が活躍できる環境づくり
- 3 安心して暮らせる地域づくり



基本目標 1

男女共同参画の意識づくり

誰もが、個性や能力を発揮しながら自分らしく生きていけるよう、固定的な性別役割分担意識を解消し、市民が性別に関わりなく多様な生き方を選択でき、お互いを尊重し認め合う意識を醸成します。

また、すべての人が男女共同参画に関する認識を深められるよう、様々な機会を通して分かりやすい広報・啓発活動を行います。

(1) 男女共同参画意識の向上と慣習の見直し

- ・男女共同参画地域学習会を通じて、性別による固定的な役割分担意識の解消や、男女がともに地域活動に参画するまちづくりについて学習
- ・男女共同参画いきいきフォーラムや輝く女（ひと）と男（ひと）セミナーを開催

(2) 学習の機会と情報提供の充実

- ・各町や地域公民館、各種団体と連携して学習会や出前講座等を実施
- ・啓発情報紙「いきいき通信」の発行や市報・ホームページなどで情報提供
- ・子育て中の男女の学習機会を確保するため、託児環境を整備

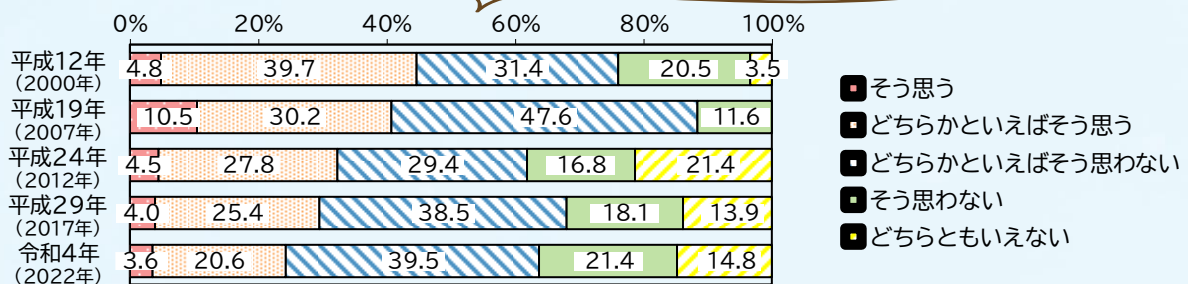
(3) 学校・保育園等における男女共同参画の意識を高める教育の推進

- ・男女分け隔てない学校生活と学校活動の推進
- ・市内4中学校にスクールカウンセラーを1名ずつ配置
- ・乳幼児期から自分らしさを大切に、友達を大切にする保育を推進



【性別による固定的な役割分担意識の変化】

「男は仕事、女は家庭」という考え方をどう思いますか？



※平成12年は「どちらともいえない」が「その他」、平成19年は「どちらともいえない」の項目なし
(須坂市 男女共同参画に関する市民意識調査)

意識調査に寄せられた声

- 男だから、女だからではなく誰もがやりたいことをやりたいようにやってみたらいいのでは。誰もが自由に行える場の整備に期待をしたい。(男性)
- 家庭内や地域の祭り等での役割について、もっと学習会等必要と考える。(女性)
- 職場では、職種の関係もあるかもしれませんが、男女の平等意識が進んでいて、互いに敬意をもって働けていると感じているし、そういう空間はやはり心地よいものです。(女性)
- 子どもの頃から、学校等で教育の一つとして繰り返し学習することが良いと思う。(女性)
- 性も多様化している中において共同参画についてはますます深く考えていかなければいけない課題ではないかと思います。(男性)
- 若い世代と上の世代のギャップを感じます。発言力がある世代の認識を変えないと悪気がない発言で男女差を実感することが多くて生きづらいです。(女性)

基本目標2 女性が活躍できる環境づくり【女性活躍推進】

女性が活躍することのできる男女共同参画社会の実現のため、男女がともに働きやすい環境整備を進めるとともに、働き方の見直しや柔軟な就労形態、子育てや介護と仕事を両立できる環境の整備等に努めます。

また、一人ひとりが個性と能力を発揮して働くことができるよう、男女がともに安心して働くことが確保される環境づくりを進めます。



(1) 審議会等委員の女性の参画促進

- ・女性委員がいない審議会等をなくし、女性参画を増やす

(2) 女性の活躍推進

- ・女性が積極的に社会参加するための講座を開催
- ・就業支援センター、子育て就労総合支援センターにおける支援業務の実施

(3) 子育て支援の充実

- ・子育て環境の整備
保育や子育て支援センター事業の充実、妊娠期から子育て期にわたる相談に対応
- ・ひとり親家庭への支援

(4) 地域活動への男女共同参画の拡大

- ・区・自治会の役員への女性の参画について啓発
- ・男女共同参画地域学習会などをととして地域活動における男女の参画について啓発

(5) ワーク・ライフ・バランスの推進

- ・市内事業所へ法・制度等についての情報提供や啓発。研修等の情報提供



(6) 企業・団体における女性の活躍の推進

- ・企業・団体等への情報提供や啓発
- ・子育て就労支援協議会による子育て世代の育児、就労の支援

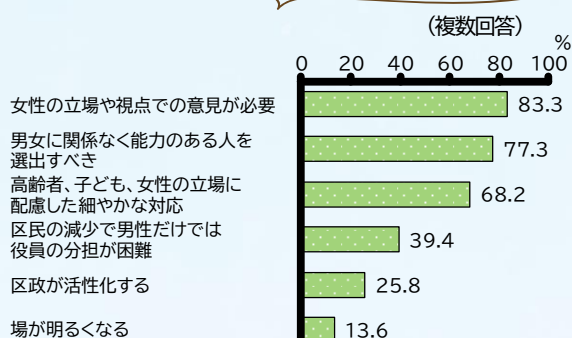
(7) 農林業、商工業等の自営業における男女共同参画の推進

- ・農業労働の一定のルールをつくる家族経営協定の締結を促進

(8) 須坂市役所内の取組み

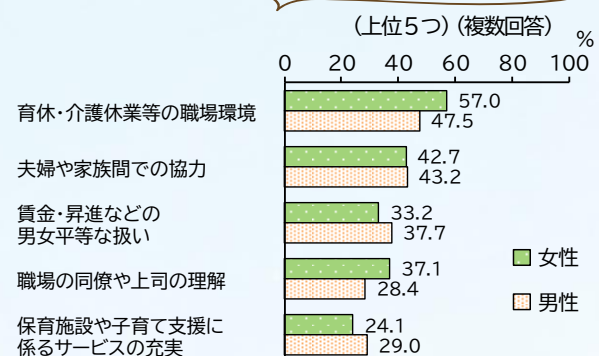
- ・「特定事業主行動計画」に基づき、働きやすい職場環境整備を推進
- ・人権尊重の組織風土づくり、ハラスメント防止に関する学習会を開催

役員に女性の参画が必要だと思う理由



(令和4年 須坂市 区・自治会における男女共同参画意識調査)

仕事と家庭を両立させるのに必要なことは？



(令和4年 須坂市 男女共同参画に関する市民意識調査)

基本目標3 安心して暮らせる地域づくり

DVなどの男女間のあらゆる暴力に対応するため、DV等を許さない社会意識の醸成、相談体制の整備等を行い、安心して暮らせるまちづくりを推進します。また、生涯を通して健康で安心して豊かに暮らせる生活環境を整えるため、生涯に渡り男女の健康を支援していきます。さらに、災害時においては、自ら避難することが困難な方に対して支援できる体制づくりや男女共同参画の視点に立った避難所運営等も進めていきます。

(1) 互いに尊敬し支えあう人権尊重の意識づくり

- ・さまざまな人権課題を通して、多様性への理解を深める学習会を開催

(2) 生涯を通じた健康づくり

- ・健康増進事業や各種健診体制の充実
- ・思春期を対象にした健康づくりに必要な知識の普及の推進

(3) 男女間のあらゆる暴力をなくす【DV防止】

- ・DVの予防や地域の理解を深める学習の推進
- ・関係機関と連携した相談・支援体制の充実

(4) 高齢者が安心して暮らせる環境づくり

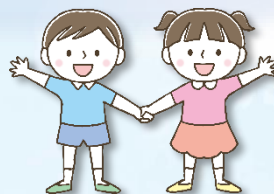
- ・介護保険制度の周知
- ・認知症高齢者や家族を見守り支援する認知症サポーターの養成

(5) 防災における男女共同参画の推進

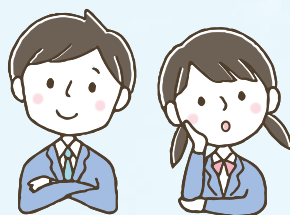
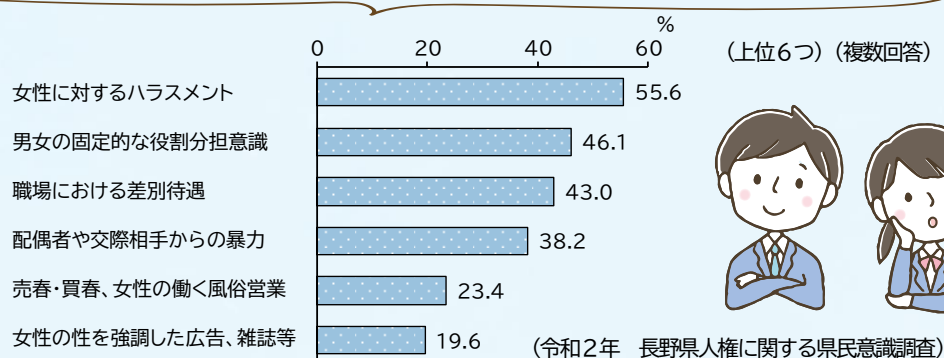
- ・女性や要配慮者の視点に配慮した避難所施設及び運営体制の整備
- ・防災活動への女性の参画や男女のニーズの違いに対する配慮などの啓発

(6) メディアにおける人権の尊重

- ・メディアリテラシーに関する情報についての研修会開催等による普及



女性に関することがらで、現在、人権上問題があると思うのはどのようなこと？



主な達成目標

- ◆ 「男は仕事、女は家庭」という考え方に反対する人の割合… 59.0% (*1) ⇒ 70.0%
- ◆ 社会全体が男女平等であると思う人の割合… 29.9%(*1) ⇒ 50.0%
- ◆ 審議会委員等における女性委員の割合… 36.3%(令和4年度実績) ⇒ 45.0%
- ◆ 区・自治会役員に占める女性の割合… 18.4%(*2) ⇒ 30.0%

(*1)は、令和4年 須坂市 男女共同参画に関する市民意識調査 (*2)は、令和4年 須坂市 区・自治会における男女共同参画意識調査

須坂市 社会共創部 人権同和・男女共同参画課

TEL: 026-245-0909 (課専用) FAX: 026-245-1045 (課専用) Eメール: jinken@city.suzaka.nagano.jp

このパンフレットは1,800部作成し、1部50.5円です。